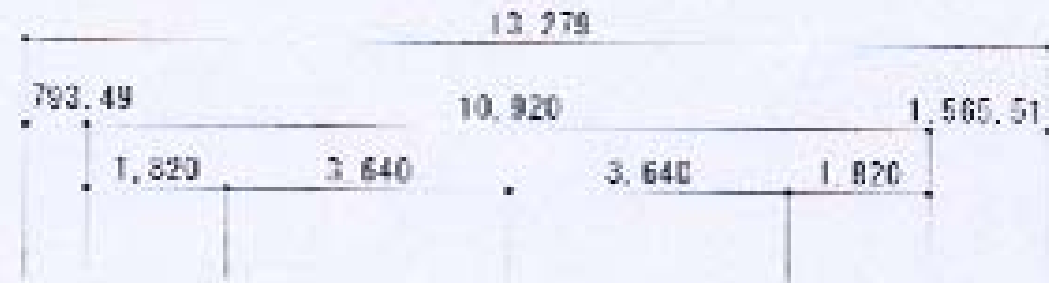
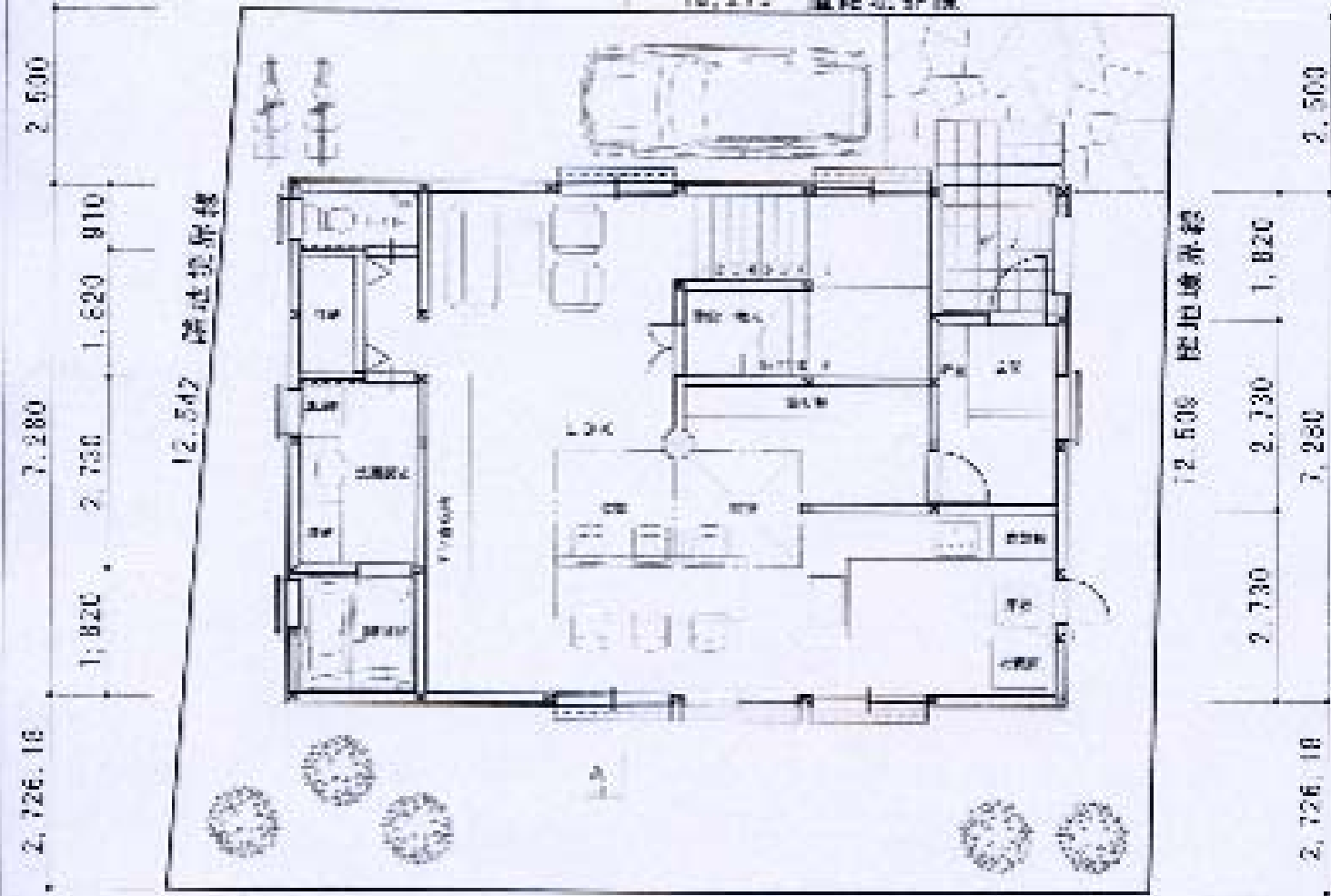


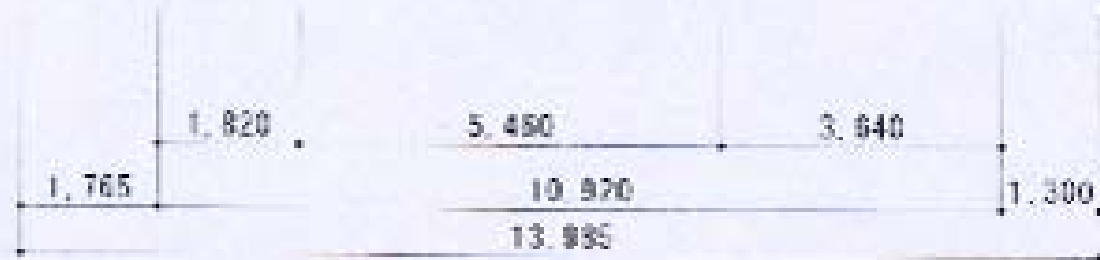
N



13,279 道路境界線



13,985 隣地境界線
1階平面図兼配置図



建ぺい率

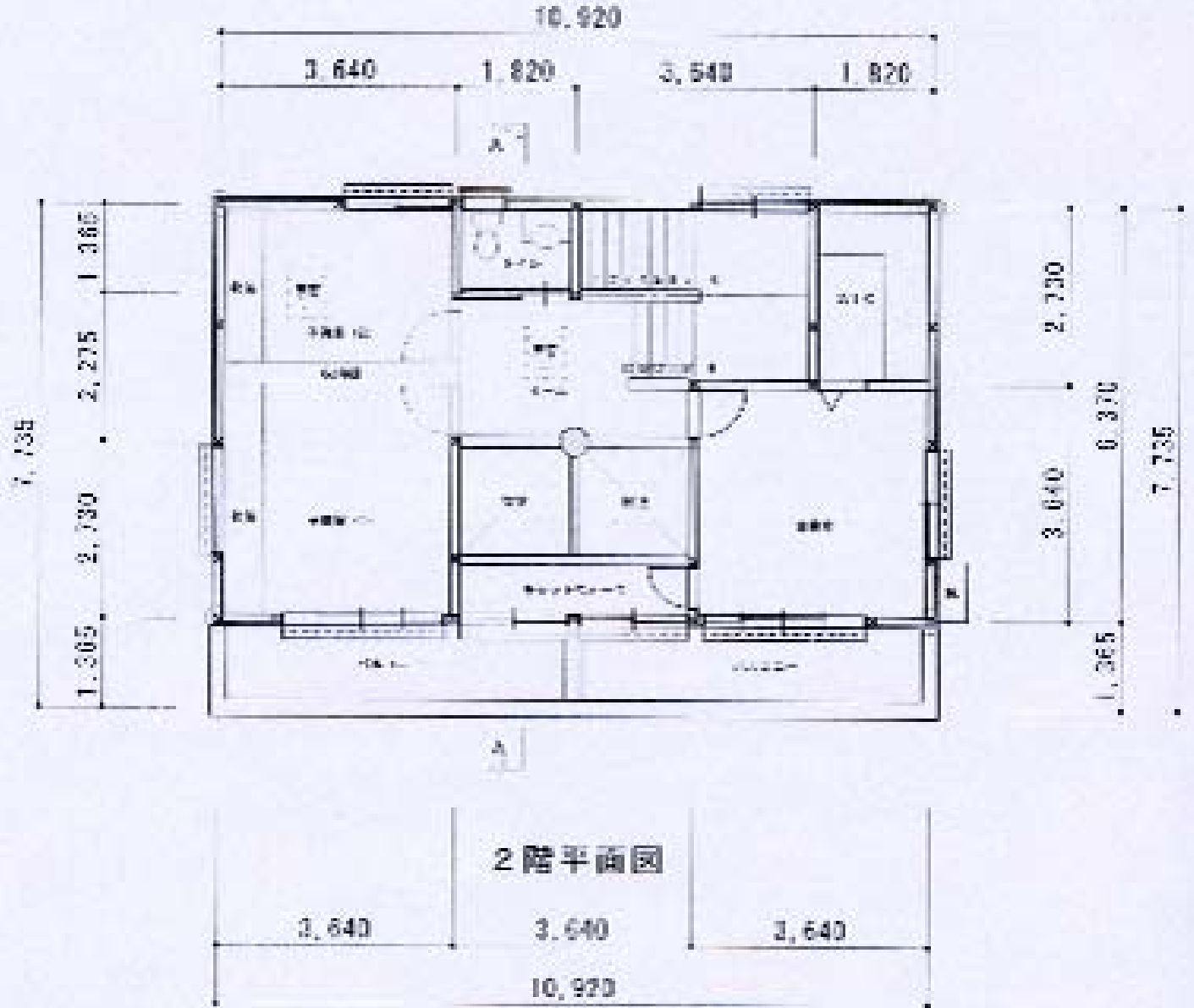
$$170.45 \times 0.6 = 102.27\text{m}^2 > 7.735 \times 10.92 = 84.4652\text{m}^2$$

OK

容積率

$$170.45 \times 1.5 = 255.675\text{m}^2 > (7.28 \times 10.92) + (8.37 \times 10.92) = 149.058\text{m}^2$$

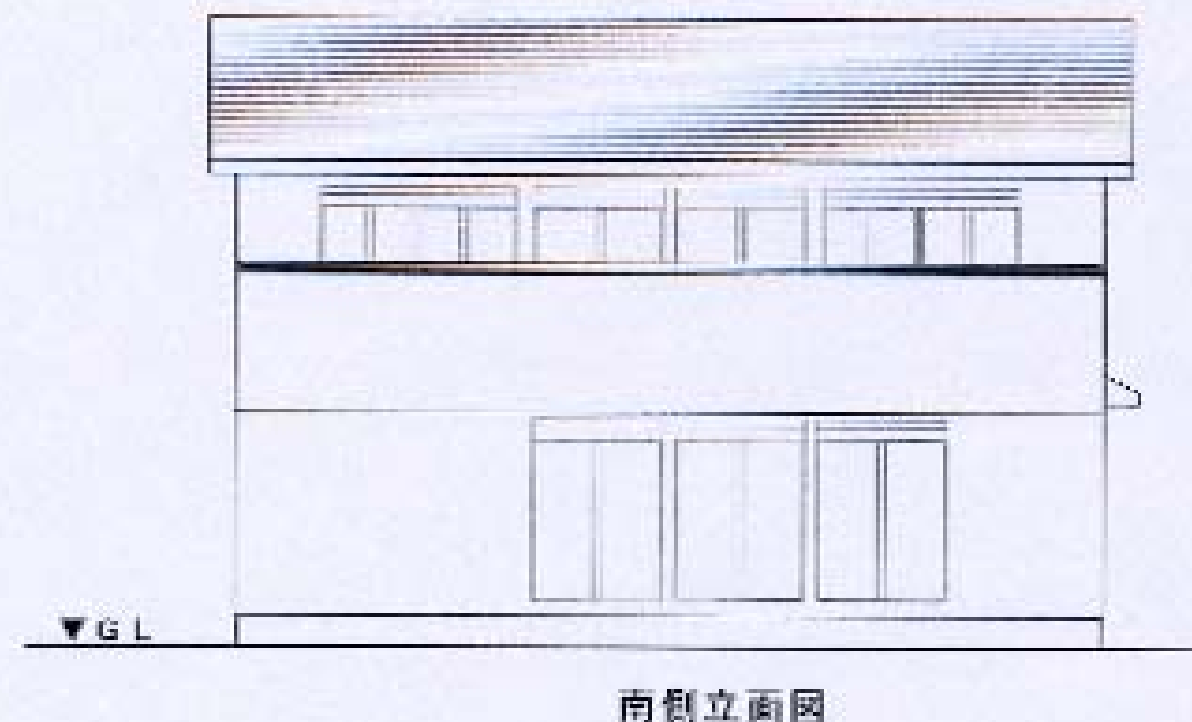
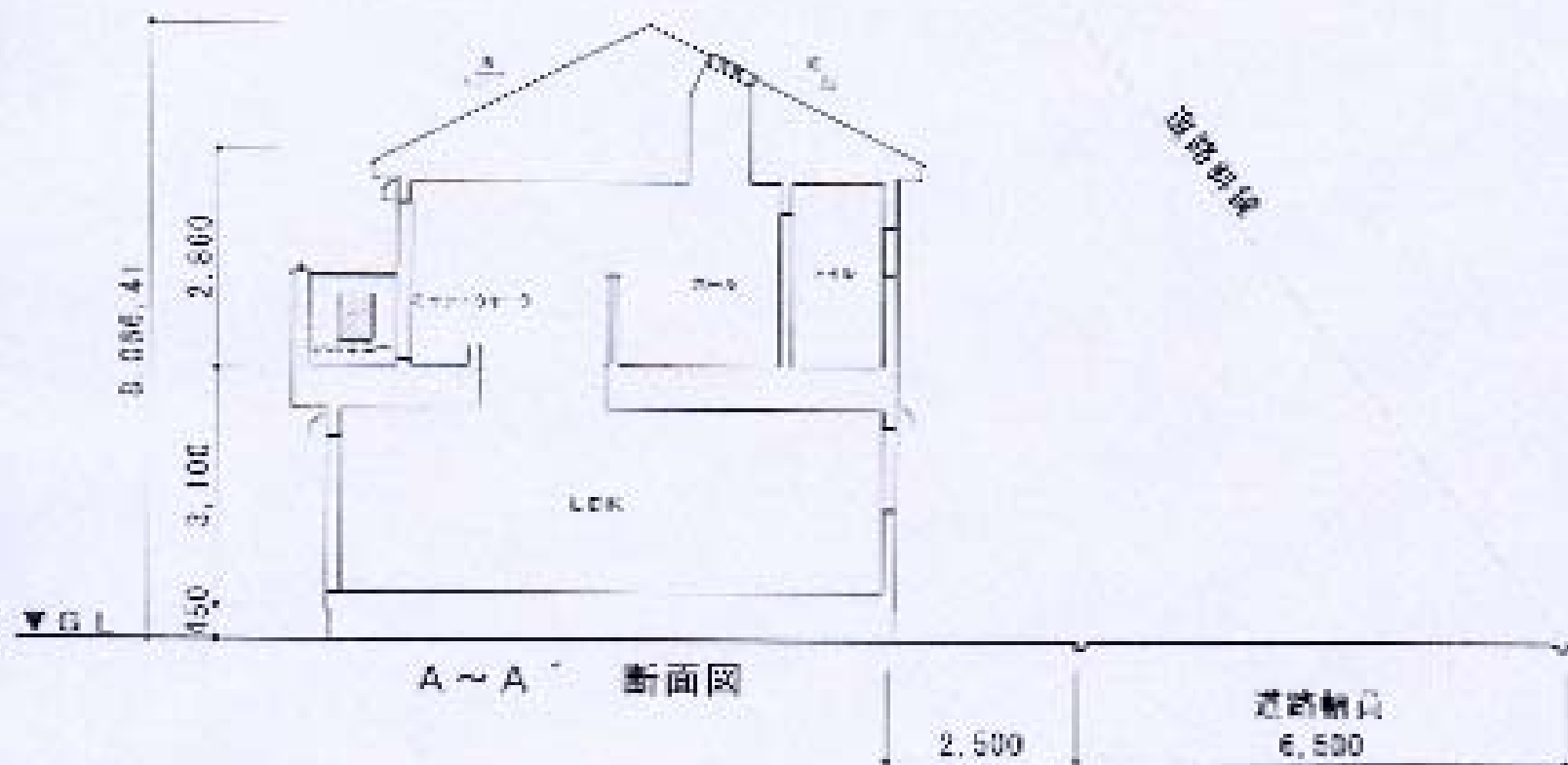
OK



2階平面図

受付番号 7

オブシディアン一級建築士事務所



(設計主旨)

在来木造住宅の建築にあたり、横浜の気候風土にあった地元県産木材を軸組材に使用する事は建物の耐久性に良好であると思われま。

家族構成は40歳代夫婦と子供2人を想定し、住み心地の良い開放的な空間を計画した。

大黒柱を中心に1階に広い空間を確保し、L字型ではあるがLDKをゾーニングして家族間の動向がわかりコミュニケーションが図れるように考慮した。

子供部屋は県産木材の造付家具で間仕切してアトビーの対策とした。家具の撤去で1部屋への対応も可能とした。

キャットウォークによりガラスの開閉・清掃を考慮しまた1部屋増設の対応も可能とした。

受付番号 7

オブシディアン一級建築士事務所